

保護者・地域の皆様へ

子どもたちのためにという使命感のもと、宇都宮市小中学校の教職員は様々なニーズに応えるべく、情熱を持って献身的に職務に取り組んでまいりました。

その結果として、過度な職務負担による長時間勤務が常態化しており、心身ともに健康な状態で教育活動に専念できる環境を整えることが課題となっております。

こうした中、教職員が子どもと直接関わる時間を増やすことや、授業などの準備時間を確保することができるよう、校務のデジタル化や日課表の工夫など働き方改革を進めてまいりました。

また、たくさんの保護者・地域の皆様にボランティア等として、学校内外において、ご協力をいただいております。

こうした取組により、教職員の時間外勤務は減少傾向にありますが、依然として長時間勤務が常態化している職員がみられる状況が続いています。

本市では今後も、部活動の地域との連携や移行など、業務の効率化や教職員の負担軽減のため、さらなる改革を進めてまいります。それらは子どもたちの笑顔、そして「心豊かで創造的にたくましく生きる宮っ子の育成」につながるものであることをご理解いただき、これからも学校を応援していただきますようお願いいたします。

「学校における働き方改革」への
ご理解・ご協力をお願いいたします

令和6年9月

宇都宮市長
宇都宮市教育長

佐藤 栄一
小堀 茂雄



保護者・地域の皆様へお願いしたいこと



学校行事について



行事のねらいや子どもたちの状況を踏まえ、これまでの取組を見直し、工夫して実施することがありますので、ご理解くださいますようお願いいたします。

中学校の部活動について



専門的な指導と子どもたちの活動機会を確保するため、休日の部活動の地域連携・地域移行を進めていきますので、ご理解・ご協力くださいますようお願いいたします。

ボランティア活動への協力について



登下校の安全確保や授業の補助など、ボランティアとして学校の活動へのご協力をお願いいたします。

学校への問い合わせについて



勤務時間外の電話対応を、自動音声応答に切り替えています。電話が繋がらない場合には翌日以降の勤務時間内の連絡にご理解・ご協力をお願いいたします。